

番号	8	事業名	道路改築	市町村名	伊那市	路河川名	(国)152号	箇所名(ふりがな)	高遠バイパス(たかとおばいばす)													
事業計画時の課題・背景及び事業経緯	<p>一般国道152号は、上田市を起点に伊那市を經由して静岡県浜松市に至る地域間連絡道路として重要な幹線道路である。伊那市高遠町内の道路においては幅員が狭く、線形も悪いため、近年の交通量の増加に対応できなくなっている。更に、観光シーズンには大型バスが多数往來するため、深刻な渋滞を引き起こし、地域住民の生活に大きな支障をきたしている。このような状況から、昭和54年度より本事業に着手し、全体を5工区に分割して推進している。このうち、4つの工区が平成4年度までに完了した。東高遠工区については、平成11年度末に高砂橋～終点の間、平成17年5月に、町道的場公園線から起点側が供用開始し、平成22年3月25日に全線供用開始している。</p>					②事業実施に伴う自然環境・生活環境等の変化	<p>事業実施に伴う自然環境・生活環境等の変化(A:環境がよくなった B:大きな影響なし C:影響が大きい)</p> <p>・バイパス整備により通過交通が現道から転換し、地域住民の生活道路として安全性が確保され、生活環境がよくなった。 ・既存地形の変更を減らし、自然環境の変化を最小限に留めている。</p>		評価	A												
	事業目的	<p>本路線は、長野県上田市から、静岡県浜松市に至る地域間連絡道路として重要な路線であり、桜の名所高遠城址公園や南アルプス連峰へ通ずる観光道路である。しかし、現道は幅員が狭く、線形不良のため、車輛のすれ違いが困難である。また、観桜期には大型バス等の乗り入れにより深刻な渋滞が引き起こされている。このため、バイパス整備を行い、交通の安全の確保と交通渋滞の解消を図ることを目的としている。</p>					③施設の維持管理状況	<p>施設の維持管理状況(A:地域の人たちの参加あり B:適切 C:やや不十分 D:不適切)</p> <p>・道路パトロールを毎週1回行っており、良好な状態の確保に努めている。 ・アダプトシステム活動団体が5団体あり、歩道の草刈りや清掃活動を実施している。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体名</th> <th>主な活動内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高遠町さくらんぼグループ</td> <td>花壇等の維持管理、歩道等の除草清掃</td> </tr> <tr> <td>的場町内会有志</td> <td>植樹帯、花壇等の維持管理、道路の美化</td> </tr> <tr> <td>高遠花壇み俱樂部</td> <td>法面等の清掃、植樹帯、花壇等の維持管理</td> </tr> <tr> <td>諏訪村道路愛護会</td> <td>法面等の清掃、植樹帯、花壇等の維持管理</td> </tr> <tr> <td>高遠バイパス田の口(H28年度から活動)</td> <td>法面等の清掃、植樹帯、花壇等の維持管理</td> </tr> </tbody> </table>		団体名	主な活動内容	高遠町さくらんぼグループ	花壇等の維持管理、歩道等の除草清掃	的場町内会有志	植樹帯、花壇等の維持管理、道路の美化	高遠花壇み俱樂部	法面等の清掃、植樹帯、花壇等の維持管理	諏訪村道路愛護会	法面等の清掃、植樹帯、花壇等の維持管理	高遠バイパス田の口(H28年度から活動)	法面等の清掃、植樹帯、花壇等の維持管理	評価
団体名		主な活動内容																				
高遠町さくらんぼグループ	花壇等の維持管理、歩道等の除草清掃																					
的場町内会有志	植樹帯、花壇等の維持管理、道路の美化																					
高遠花壇み俱樂部	法面等の清掃、植樹帯、花壇等の維持管理																					
諏訪村道路愛護会	法面等の清掃、植樹帯、花壇等の維持管理																					
高遠バイパス田の口(H28年度から活動)	法面等の清掃、植樹帯、花壇等の維持管理																					
事業概要	当初工期(H15再評価時)	S54～H20	費用対効果(H15再評価時)	1.6	事業費(千円)	財源内訳(千円)																
	最終工期	S54～H22	費用対効果(評価時)	3.1	上段:当初/下段:最終	国庫	その他	県債	一般財源													
	当初計画内容(H15再評価時)(主な工種)	道路改築工事L=7,620m W=6.5(16.0)m			11,800,000	6,490,000		4,779,000	531,000													
最終事業実績(主な工種)	道路改築工事L=7,620m W=6.5(16.0)m			11,142,000	6,128,100		4,512,510	501,390														
事業期間の延長・短縮理由と分析	各工区の供用開始時期は概ね計画通りとなっている。					④地域住民等の評価	<p>地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い)</p> <p>・高遠城址公園における観桜期の渋滞が大幅に解消され、交通対策としてよかった。 ・旧道については幅員が狭く大型車のすれ違いが困難であったが、解消された。また、騒音が減った。 ・旧道の事故が減る。道路の拡幅等で道路の安全が図れた。 ・観光面でも良い効果が出ている。</p>		評価	A												
事業費(予算)の増加・縮減理由と分析	<p>・縦断計画を見直し、計画道路高を下げるにより、切土量を削減した。 ・周辺の土地利用状況を鑑み、道路利用者の動線を考える中で、歩道の設置区間を最小限にし、切土量を削減した。 ・縦断計画を見直すことにより長大橋梁を、3基の小規模橋梁に変更した。</p>					⑤事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況	<p>事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している C:特になし)</p> <p>・改良区間は緊急輸送路((国)361号交差点から茅野市側1次、長谷側2次)となっており、改良により緊急輸送路としての機能を確保している。</p>		評価	A												
事業効果の発現状況(A:目的を超えた達成 B:達成した C:概ね達成 D:達成したとはいえない)						改善措置の必要性	特になし															
①事業効果の発現状況	直接的効果(定量的・定性的)	<p>・現道における大型車すれ違い困難箇所の解消。((国)361号交差点から(市)的場公園線交差点間L=1.2km)</p> <p>・高遠城址公園 観桜期間中の大型バス駐車台数828台(S58)から1,785台(H28)と2倍に増加。 ・伊那市中村から伊那市勝間への所要時間が、S55からH27で約9分短縮。 ・交通量は558台/12h(S63)から4,095台/12h(H22)に増加。(S55センサス、H22センサス 伊那市高遠町勝間地区) ・高遠城址公園、花の丘公園へのアクセス面が向上。</p>			評価	A	今後の取り組み及び同種事業への活用と課題	<p>・本事業は開始から全工区完成までに約30年を要している。直近の工区も平成4年から平成21年度まで時間を要していることから、期間を短縮するための工夫が必要と思われる。 ・完成から5年経過しているが、施設が良好に維持されている。今後も施設点検等により適切に維持管理を行う。</p>														
	間接的効果(定量的・定性的)	<p>・伊那市高遠町内の大型車交通がバイパスに転換されたことにより、騒音、振動が低減し生活環境の改善に寄与している。(旧道区間における大型車交通量が工事期間最大734台/12h(H11センサス)から414台/12h(H22センサス)に減少)</p>						部意見	<p>・本事業は、すれ違い困難箇所の解消による交通の安全を確保しており、事業の目的を達成している。 ・バイパス開通に伴い、交通渋滞が大幅に改善され、所定の事業効果が得られている。 ・高遠城址公園等観光地へのアクセスが向上したことにより、観光産業への寄与が地域住民からも特に評価を得ている。</p>													
						行政改革課意見	<p>・交通の円滑化と安全性が図られ、事業の目的を達成している。</p>															